

休校における単元テストの実施について 2 学年

教科	単元テストの実施日	単元テストの範囲	ここを評価します (評価のポイント)
国語	<ul style="list-style-type: none"> 休校明け2回目の授業で実施 6月後半(授業で説明します) 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字50問テスト(配付プリント及びワークP14・P24から出題) 休校中課題の確認テスト 	<ul style="list-style-type: none"> テストだけではなく、ワークと漢字練習帳も評価します プリントの復習をしておきましょう。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ①5/19 ②5/28 ※①・②は自宅で実施 ③休校明け2回目の授業で実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学習ノートP2～P17 ①: P2～P7 式の加法・減法 ②: P8～P13 いろいろな多項式の計算 ③: P2～P17 上記①と②の内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①と②の単元テストでは、「できたかできないか?」ではなく、「丸付けはあるか?」「解き直しは書いてあるか?」などの<u>やる気面</u>の評価とします。 ③では、「解けるか?」を評価します。わからない問題は、電話対応等ありますので、積極的に質問するようにしましょう。
英語	休校明けの 2回目 の授業で実施	<ul style="list-style-type: none"> 4月課題のワークシート <u>1～4ページ</u> 5月11日配布のワークシートの<u>練習問題のページ</u> 5月19日配布のワークシートから、<u>新出単語のみ出題</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 各ワークシートで学習した単語の意味と単語を正確に書けるか ワークシートで学習した文法事項を理解し、簡単な英文が書けるか(英文の問題は、ワークシートの英文からのみ出します)
理科	休校開きの授業で実施。授業始めの10分間テスト×3	配布したプリント、ワーク、教科書の中から <ul style="list-style-type: none"> 1回目 地震、地震計の記録 2回目 地層、堆積岩、化石 3回目 化学変化、原子記号、化学式 	学習した内容が理解されているか。 <ul style="list-style-type: none"> 地震計の記録からわかることは何か。 地層はどのようにしてできるのか。 化学変化とはどんな変化なのか。 語句が覚えられているか。 原子記号や化学式が正しくかけるか。
社会	休校明けの 2回目 の授業で実施。	<ul style="list-style-type: none"> 歴史ワーク(1年) p.42～p.56 地理ワーク(2年) p.2～p.9 	<ul style="list-style-type: none"> ワークの問題の内容が理解できているかを確認します。(ワークの問題から、そのまま出題)
音楽	実施しません		
美術	実施しません		宿題はそのまま作成の原画となりますので、丁寧に仕上げてください
体育	実施しません		
技術家庭	休校明け授業内で指示します。	自立への道(4月、5月)	知識・理解の観点で一部加味します。問題はプリントから出た内容をそのまま出します。